

おおつち 社協会報

No.87

2022.7



【編集・発行】

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会

住 所：岩手県上閉伊郡大槌町大町9-50

TEL 0193-41-1511 FAX 0193-41-1512



主な記事

P1 令和3年度大槌町社会福祉協議会事業報告

P2 大槌町社会福祉協議会活動報告

P3 大槌町社会福祉協議会決算・予算

表紙の写真

5月25日に金沢地区で、地区の民生委員さんが中心となり、「お茶っこの会」が開催されました。約20名の方が参加し、針を使わない巾着袋づくりや輪投げ、玉入れを行いました。最後は、地域のお母さん方、お手製のお弁当を持ち帰りました。コロナ禍の昨今、感染対策に留意しながらの「お茶っこの会」に、参加した住民さんからは笑顔がたくさんあふれていました。

～ この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。～

令和3年度の本会事業活動は、大槌町地域福祉推進計画の基本理念である「支え、支えられ、安心と生きがいを育む地域福祉」を達成するため、5つの基本目標のもと各種事業に取り組みました。

一番身近で、頼りになるコミュニティづくり

- ① 地域交流用具等の貸出し
自治会へ3件 NPO・ボランティアへ2件 企業・法人へ11件 その他24件
《主な貸出し物品》テント、長机、パイプイス、キャンプ机、キャンプイス等
- ② ふるさと応援センター
 - (1) 生活支援相談員と連携した地域巡回、地域資源・課題の収集
地域巡回1,370回 地域資源収集117件 地域課題収集133件
 - (2) 地域の在り方に関する話し合い
 - ・地域座談会の実施13回
 - ・地域が取り組みたい活動実現のための話し合いの実施25回
 - (3) 地域の実情に応じた維持・活性化対策
 - ・自治会・町内会の運営支援(会議への参加、事業企画支援、資料作成支援等)60回
 - ・ボランティア組織やテーマ型組織の運営、形成支援32回
 - ・地域交流会等の立ち上げ・運営支援32回
 - (4) その他
 - ・地域支援に関する会議や研修への出席114回
 - ・地域ボランティア団体やテーマ型組織との協働体制づくり
ボランティア組織7回 テーマ型組織48回
- ③ お茶っこの会支援事業 ※町の補助事業
12地区 54回開催 延べ1,008人参加
- ④ ふれあい昼食会助成 ※町の補助事業
新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ⑤ 地域交流サロン
生活支援相談員によるサロン活動8回開催 延べ48人参加
5月・8月から9月のサロンは新型コロナウイルス感染防止のため中止
住民主体型サロンに移行したことにより、生活支援相談員によるサロンは令和3年12月をもって終了
- ⑥ 住民支え合いマップづくり (課題報告会含む)
4地区 7回開催
6地区での開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため2地区での作成を中止



ふるさと応援センター
(3地区合同ウォークラリー)



住民支え合いマップづくり

地域福祉の担い手づくり

- ① 社会福祉大会
日時:令和3年11月6日(土)
場所:文化交流センターおしゃっち 多目的ホール
表彰者:1団体16名(社会福祉事業功労者8名、共同募金功労者1名、
永年勤続功労者7名、ボランティア活動功労者・団体1団体)
- ② 福祉協力校事業
町内3校(大槌学園・吉里吉里学園小学部・吉里吉里学園中学部)を指定
3校の主な活動内容:防災研究活動、地域の方々との環境整備活動・避難訓練の実施、
共同募金活動等
- ③ キャップハンディ体験教室
大槌学園4年生 62人参加 大槌学園8年生 69人参加 おしゃっち 15人参加
- ④ 防災学習・体験
吉里吉里学園小学部(クロスロードゲームの体験) 16人参加
大槌学園(避難所運営ゲーム(HUG)の体験) 80人参加
大槌学園(避難所運営訓練・炊き出し訓練) 198人参加
大槌高校(避難所運営ゲーム(HUG)の体験) 23人参加
大槌高校(防災セミナー(講義・クロスロードゲームの体験))22人参加
- ⑤ 出前講座(生活支援相談員がお茶っこの会に出向き、レクリエーションなどを実施)
10回開催 193人参加
- ⑥ 町民ボランティアの育成
登録者数:雪かきボランティア30人
レクリエーション兼キャップハンディサポーター16人



キャップハンディ体験教室



防災学習(大槌学園)



ボランティア活動支援

地域福祉の担い手づくり

- ⑦ ボランティアの活動支援
ボランティア受入数：13団体 93人
(イベント：19人 草刈り：18人 花壇整備：10人 屋外清掃：19人体験学習補助：27人)
- ⑧ ボランティア保険加入促進
活動保険：20件 420人加入 行事保険：71件 3,261人加入
福祉サービス総合補償：3件 76人加入 送迎サービス補償：0件
- ⑨ 大槌町NPO・ボランティア活動団体連絡協議会の運営
参加団体：13団体 会議、イベント(3.11集い～灯火～)などの開催
- ⑩ ボランティア研修会の開催
2回開催 41人参加
3回開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止



ボランティア研修会

地域福祉の要となるネットワークと連携体制づくり

- ① 広報等による情報発信
社協会報、社協だより、おれんじ通信(生活支援相談員事業)、おひさま便り(介護保険事業)等の発行、ワークフォローだより(障がい者就労継続支援事業)等の発行、ホームページの公開
- ② 生活支援相談員による定期訪問活動
訪問回数 7,349回
○地域見守り支援拠点「こ茶っこ」
県営上町アパート集会所へ設置
125日開所
延べ1,675人利用
- ③ コミュニティソーシャルワーカーの配置
研修修了者 16人



生活支援相談員の訪問



こ茶っこ事業

多様な主体の連携による安心の生活支援サービスづくり

- ① 日常生活自立支援事業
利用者 16人
- ② 移送サービス事業
利用人数 10人 運行回数 65回
- ③ あんしん助っ人便事業(買い物・見守り支援)
利用人数 3人 注文件数 10件
- ④ 配食サービス事業 ※町の委託事業
実施日数49日(毎週木曜日の昼食) 延べ739食
- ⑤ 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)
- ⑥ 訪問入浴介護事業
- ⑦ 訪問介護事業
- ⑧ 通所介護事業(大槌町デイサービスセンターはまぎく)
- ⑨ 小規模多機能型居宅介護事業
(ほっとおおつち、ハイスこづち)
- ⑩ 障がい者就労継続支援事業【B型非雇用型】
(ワークフォローおおつち)
- ⑩ 生活困窮者自立支援事業(くらし・しごと相談所)
新規相談件数：42件 支援プラン作成件数：41件
就労件数：3件 食糧支援件数：30件
- ⑪ たすけあい金庫貸付事業
8件 235,000円
- ⑫ 生活福祉資金貸付事業
※県社協の委託事業
23件 7,982,000円



配食サービス事業



はまぎく(節分豆まき)



移送サービス



ハイスこづち(レク活動)



くらし・しごと相談所(食料支援)



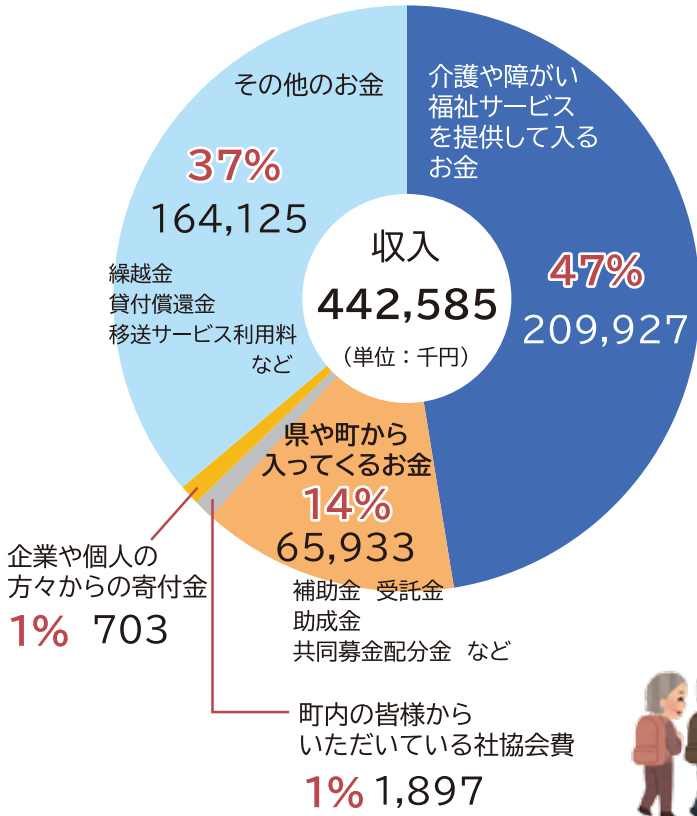
ワークフォローおおつち
(缶詰シュリンク作業)

地域福祉を推進するための基盤づくり

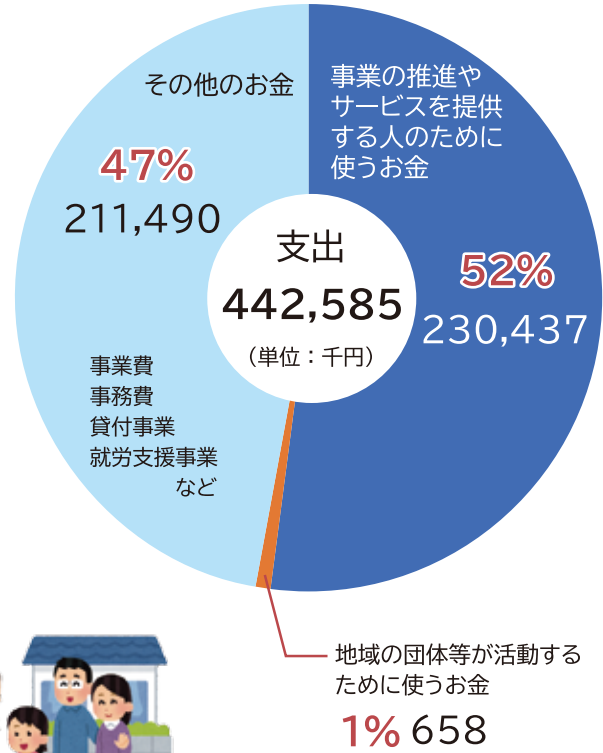
- ① 寄付金・義援金 5件 702,557円
- ② 寄贈物品 7件 《主なもの》全自動洗濯機、雑巾、座布団
- ③ 社協会費加入運動の促進 3,797世帯 1,891,455円

令和3年度 決算の概要

収入の内訳

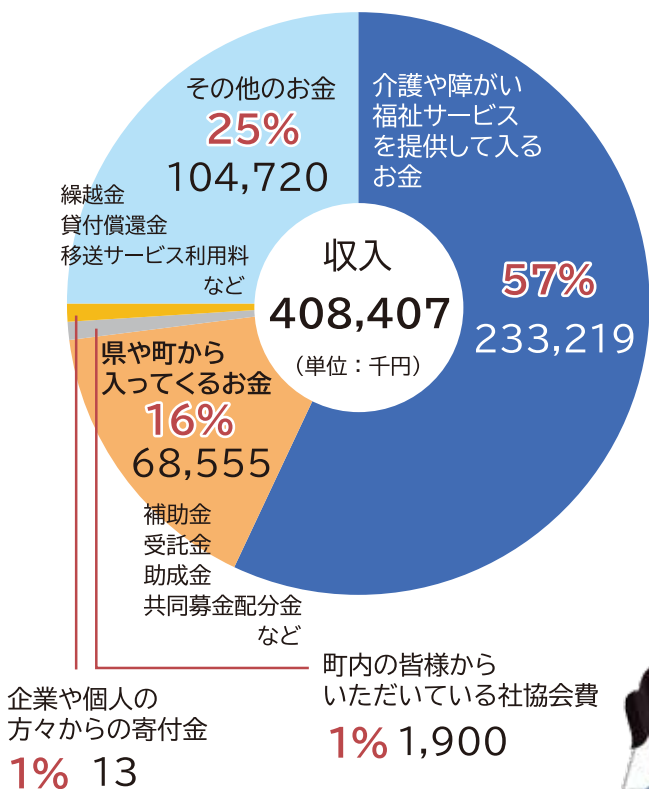


支出の内訳

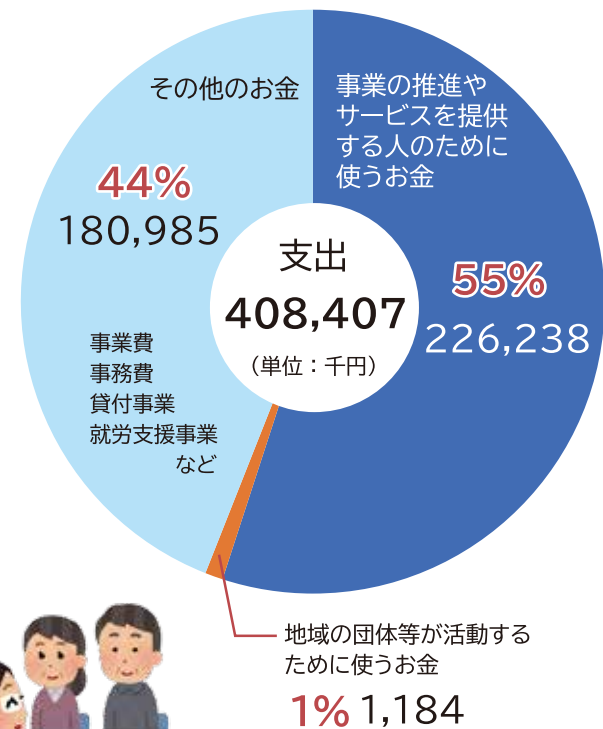


令和4年度 予算の概要

収入の内訳



支出の内訳



令和4年度 大槌町社会福祉協議会 事業計画

基本理念

- (1) 私たちは、だれもが安心して暮らせる「おおつち」の地域づくりをめざします。
- (2) 私たちは、個人の意思と人権を尊重しその生活を支えます。
- (3) 私たちは、常に地域の満足・利用者の満足・職員の満足をめざします。

上記、基本理念のもと、以下の基本目標に取り組んでまいります。

基本目標 1

一番身近で頼りになるコミュニティづくり

住民同士の支え合いのきっかけづくりを目的に、多くの人々が参加、協力できるような場をつくりまします。福祉まつりやサロン、住民支え合いマップ作りなどに、民生委員やボランティア団体等と連携して取り組みまします。



基本目標 2

地域福祉の担い手づくり

地域福祉の担い手を育てるために、子どもから高齢者まで多くの町民が参加できるような取り組みを行い、誰もが自分の思いや得意なことを生かせる場として、ボランティア活動の支援を行います。また、地域福祉への関心を高めるために福祉教育の充実を図ります。



基本目標 3

地域福祉の要となるネットワークと連携体制づくり

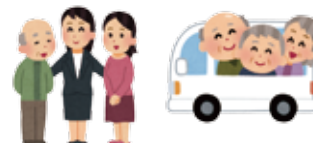
地域の現状や福祉の課題に関する情報を広く町民と共有するきっかけづくりとして、広報等を活用し、町民に親しまれる情報の発信を行います。情報発信は多方面に向けて、適切で効果的な方法を考え、実施しまします。



基本目標 4

多様な主体の連携による 安心の生活支援サービスづくり

支援を必要としている人の状況に応じて、きめ細やかな福祉サービスの提供に取り組みまします。また、関係機関と連携して、福祉サービスを適切に受けられる体制づくりに努めまします。福祉サービスの提供にあたっては、一人ひとりが自立に向けて努力できるように支援しまします。



基本目標 5

地域福祉を推進するための基盤づくり

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく大槌町唯一の町全体を活動範囲とする団体として、幅広い役割が期待されています。

社協事業に対する町民の認知度や理解度を一層高めるため、社会活動の見える化と情報発信を行います。

また、地域福祉活動に取り組むため、積極的に助成金や補助事業、委託事業などの財源を確保し、地域福祉を推進するための基盤づくりに取り組み、身近で頼られる社協をめざしまします。



活動報告

『いのちを守る森の防潮堤』づくり

～ボランティアセンター～

～企業と地域ボランティアの連携～

令和4年4月27日(水)に「平成の杜」の草取り、整地作業が行いました。「平成の杜」は、大槌町浄化センター敷地(シーサイドタウンマスト裏手)に隣接した河川敷にある防潮林です。震災後の2012年から、横浜ゴム株式会社様による震災復興支援の一環で活動に取り組まれていました。

作業日当日は、横浜ゴム株式会社社員11名と町内のボランティアやマスト社員の計30名が参加し、交流を深めながら作業を行いました。作業の翌日は、同会場で大槌学園4年生による「ふるさと科」の学習として、植樹活動が行われました。



横浜ゴム株式会社社員さん、ボランティアのみなさん活動お疲れさまでした！ありがとうございました！！

1 作業内容の打ち合わせと役割分担を行います。

3 倒れないよう、大きく育つよう丁寧に植樹を行います。



➤➤ ①オリエンテーション ➤➤ ②草取り・整地作業 ➤➤ ③添木・植樹作業 ➤➤ ④ふるさと科「植樹授業」

2 「草取り」と「土おこし」のグループに分かれ、活動します。一定の距離を保ちつつ、交流を図りながら活動を行いました。

4 作業日翌日の4月28日に大槌学園4年生の生徒と植樹授業を行いました。



4月18日(月)、本町地区の「八日町公園」へ、27日(水)は上町地区にある「四日町公園」へ菜の花の種蒔きを行いました。

当日は、社協が実施している「こ茶っこ」を利用している住民が集まり、活動を行いました。土づくりから、種蒔きまで行いました。菜の花が開花するまで住民が日ごろの水やりを行っています。

今回、種蒔きに使用した

「菜の花」は、震災後に継続的にご支援を頂いている岐阜県の高山市社会福祉協議会が企画した「幸せの黄色い花プロジェクト2022」から寄贈された種を使用しました。

同プロジェクトは、高山市内で毎年3月11日に、震災の風化を防ぎ、防災について日ごろから考えられるようにと毎年企画、開催されています。

地域見守り活動拠点 こ茶っこ ～生活支援相談員～

菜の花 種蒔き活動を通じた
地域のつながりづくり
黄色い花が紡ぐ
岐阜県高山市と大槌町のつながり



今回は、マイヤ マスト店と大槌町社会福祉協議会が協働で行っている買い物支援サービス「あんしん助っ人便」についてご紹介します。インタビューはマイヤマスト店であんしん助っ人便を担当している高橋亮さんにインタビューを行いました。

■『あんしん助っ人便』とは？

マイヤマスト店と大槌町社会福祉協議会が協働で行っている買い物支援サービスです。

利用する方は、カタログから注文したい商品を選び、お昼までに社協へ電話すると、注文日の翌日に宅配業者を通じて商品を自宅までお届けするサービスです。
(商品代他に、送料や代引き手数料が必要となります。)

※対象者：65歳以上の一人暮らしの方
高齢者世帯の方、障がい者の方がいる世帯
外出が困難な方



— あんしん助っ人便の流れ —



■ 高橋亮さんについて教えてください。

滝沢市出身の33歳です。元々、別の企業で接客業を行っていましたが、地域により密着した仕事に就きたいと志し、「地域の皆様に健康で豊かな食生活の提供」を目標としている株式会社マイヤへ入社しました。マスト店への配置が決まり、現在は大槌町内で暮らしています。

■『あんしん助っ人便』での高橋亮さんのお仕事は？

社会福祉協議会から、注文FAXを受け取り、希望商品を店舗内から集めて、発送する作業や売り場にはない商品は直接お客様へ確認する作業を行っています。決められた時間までに発送準備を行うため、人手が足りない日などは大急ぎで商品を集めています。

■ 大槌町への思い、みなさんに伝えたいこと

はじめは沿岸特有の聞き慣れない言葉（アワビの“口開け”など）に戸惑いましたが、お客様と接する機会の中で、今はとても楽しみながら仕事に励んでいます。

最近、コロナ禍の影響や心身の状況もあり、外出ができない方もいると思います。『あんしん助っ人便』を多くの人に知ってもらい、活用していただきたいと考えています。『あんしん助っ人便』を通じて、自宅に居ながらも買い物を楽しんでほしいです。

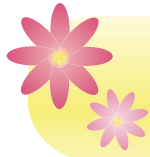
一人で買い物に行けない方には、とても助かるサービスですね。私も早く登録しなくちゃ！



つづく

『あんしん助っ人便』は新規利用者を募集しています!! (※利用には事前登録が必要となります。)

【申し込み先】 0193-41-1511 大槌町社協ボランティアセンター



幸せの写真館



未来くん杯 第16回
全国中学生空手道選抜大会に
岩手県代表で出場するため、
いざ京都へ！
挑戦し続けます！



知事杯争奪 第42回
少年空手道選手権大会
個人&団体優勝！



アンパンマンと僕。
もしかして…
似てる？なんて思っ
てないよね？笑



「ボクは大好きなねえね
しか目に入りません！」
海を見せたくて来たの
になあ…笑 by. ママ



～ご寄附のお知らせ～

令和4年2月から令和4年5月までの受付分をご紹介します。
ご支援いただきました皆さまありがとうございます。(敬称略)

【寄附一覧】 ○松坂市社会福祉協議会 職員有志一同 …… 5,757円



大槌町社協ホームページ情報

町民の皆様には社会福祉協議会として、よりよい情報をお届けできるようホームページを開設しています。パソコン、携帯電話などでご覧ください。

携帯サイト
携帯電話でも
サイトの一部
を公開中です。



<http://www.otsuchi-shakyo.jp/>

四月から新事務所に引越し、心新たに仕事に取り組んでおります。皆さんはどうお過ごしでしょうか。最近では、太陽の日差しが強く、日焼け対策に力を入れている今日この頃です。

編集後記